

一般競争入札（総合評価落札方式）に関する質問及び回答（Q&A）

最終更新日 2024年5月13日
独立行政法人情報処理推進機構

件名：「ソフトウェアエンジニアリングの海外動向調査」

項番	資料名	頁番号	項目名	質問内容	回答	回答掲載日
1	入札説明書	P3	7.開札の日時及び場所	開札の欠席は可能でしょうか。	開札当日、代表者または代理人が開札場所へ出席することは義務ではありませんので、欠席は可能です。 なお、初度入札において予定価格の制限に達しない場合は、直ちに再度入札を行うため、開札当日に欠席の場合、再度入札はできませんので、ご留意願います。	2024年 5月13日
2	事業内容 （仕様書）	P19	(1-1)見積もり手法・調査先	IFPUG、ISBSG、CMUなど、ヒアリング先が明示されている組織の先方担当者や連絡先は受注者が探すのでしょうか、またはIPAでご存じの連絡済のコンタクト先があり、紹介して頂けるのでしょうか。	ヒアリング先が明示されている組織の先方担当者や連絡先は受注者が探してください。現在のところ、IPAが紹介できるコンタクト先はございません。	2024年 5月13日
3	事業内容 （仕様書）	P20	(2-1)クラウドサービスやサブスクリプションのプライシング	クラウドはSaaS、IaaS、PaaSなど、どの層を想定しているのでしょうか。（クラウドサービス自体（aws/google/azureなど）のストレージ課金など料金体系についてヒアリングするのか、クラウドのユーザーとして提供される多くのサービスのどれかを選んで料金体系についてヒアリングするのか、いずれも可能なので提案に委ねるのか）	ソフトウェアの価値評価方法を調べるのが目的ですので、SaaS、IaaS、PaaSなど、特定のクラウドサービスの料金体系を調査することが目的ではございません。また、aws/google/azureなどのストレージ課金料金を調査することも目的ではございません。 クラウドサービスやサブスクリプションビジネスを行っている企業は、料金体系を提示しているはずですが、サービスに資するソフトウェアの価値を評価した上で、料金体系を決めていると考えられます。その評価法を調べるのが目的です。	2024年 5月13日